

こだわりの漆喰を施した壁は 家族が共有する場を心地よくする

CASE
03

富山・Iさん ● 設計・施工 / ファースト設計 ファーストホームズ



右/カウンターの椅子はお気に入りの雑貨店「TANE」(富山県富山市)で購入した。カウンターでは奥さまが編み物をしたり、家族が朝食をとったりする 中/リビングの床はパイン材、ダイニングキッチン床はタイルを採用。境目はフラットにしている 左/建具店へオーダーした食器棚。上部棚のガラスはフランスのチェッカーガラスを使用



娘さんと会話を楽しみながら、おやつ準備をする奥さま。キッチンの延長に配置したダイニングは食事の配膳をスムーズにする



キッチン設備も白を基調にして 空間をより明るい印象に

LDKの漆喰壁に合わせて白い設備やパーツをチョイス。空間の大半を占めるカウンタートップは白いタイルを採用。「アリアフィーナ」のレンジフードにこだわりました。おかげで空間を広く感じることができ、キッチンは常に明るく清潔感があります。

上右/タイルを施したカウンタートップの端は少し立ち上げ、多少の水をこぼしても床へ垂れるのを軽減する 上左/レンジフード脇のタイルは天板に使ったものと同じ。空間に映える赤いポットは古い金物店で見つけたアンティークのもの 左下/フォルムが気に入って購入した「グローエ」の水栓

家族と共有する場でもあり 趣味を楽しむオープンキッチン

奥さまが一番こだわったオープンキッチン。作業スペースを広めたキッチン本体は、工務店の社長である盛永さんが設計した特注品です。奥さまはカウンターで、趣味の編み物やパソコンをして家族が居ない平日の休みを充実させています。「ネスカフェ」のコーヒーメーカーで淹れたカプチーノを味わうのが最近のお気に入りだそう。



古いものが好きな奥さま。工務店に譲ってもらったダイニングチェアはアンティークのもの

美容師をしているIさんの奥さまは、家族と休日が合うのが月に一度。そのためご主人やお子さまとより心地よい空間で過ごせるようにLDKの壁には最もこだわりました。施したのはイケダコーポレーションの「スイス漆喰カルクウォール」。オープンスタイルのLDKの大半に調湿効果のある壁を用いたことで、空間の空気は常に新鮮。丸みのある塗り壁はやらかな雰囲気をつくり出します。

Iさん一家が揃う日の定番は、オープンスタイルのLDKで楽しむおうちカフェ。奥さまの「お子さまと会話をしながら調理をしたい」という要望は、作業スペースとカウンターをひとつにしたオリジナルキッチンで実現。家族とのコミュニケーションの場が増えたと奥さまは大満足です。また、漆喰壁に合わせてレンジフードなど設備を白で統一したことで、さわやかな印象はさらにアップしています。

**家族みんなでお楽しみ
月に二度のおうちカフェ**